

脳神経医学 特別講演 (来聴歓迎・事前登録不要)

脳発生の遺伝的プログラムと可塑的メカニズム 種を超えた視点を求めて

松崎 文雄 先生

京都大学 大学院医学研究科
特任教授



日時 2026年11月5日木曜日 午後5時～6時
場所 金沢大学宝町キャンパス 医学図書館2階十全スタジオ
<http://square.umin.ac.jp/top/map/med-lib.pdf>



脳の発生は、少数の神経幹細胞からなる一枚のシートを丸めたチューブから出発し、きわめて複雑な神経ネットワークへと変貌する驚くべきプロセスです。神経細胞の数や脳の層構造の形成といった脳の基本的な設計図は遺伝情報として幹細胞に格納され、発生の進行にともなって、順次引き出されてゆくと考えられています。これらの異常は様々な脳神経疾患につながります。私たちの研究室はショウジョウバエ、マウスやフェレットなどのモデル動物を用いて、生きたまま幹細胞を観察するライブイメージング、物理化学的なアプローチなどの多様な方法を駆使して、高次脳のグランドプランを決定し、恒常性を維持する神経幹細胞のプログラムを解析しています。本講演ではこれらに関する最新の研究成果についてご紹介します。

医学専攻・博士課程専攻共通up-to-dateセミナーおよび医学類選択科目・医学研究特設プログラム・最新医学研究・MRTプログラムセミナーに認定します。

問合せ 金沢大学 医学系 脳神経医学分野 河崎 洋志
kawasaki-labo@umin.ac.jp